

令和 6 年度
老人クラブ活動等補助金請求及び
実績報告の手引き

富田林市高齢介護課

事業別の活動内容について

A「地域支え合い事業」 B「先進的取組み事業」 C「友愛訪問活動事業」の3事業での活動報告をお願いします。

事業名	活動名
地域支え合い事業 A	①清掃奉仕活動 ②地域見守り活動 ③教養講座開催事業 ④スポーツ活動 ⑤その他
先進的取組み事業 B	①清掃奉仕活動 ②地域見守り活動 ③教養講座開催事業 ④スポーツ活動 ⑤その他 ⑥認知症に関する正しい知識の普及促進並びに地域で認知症の方を支援する体制作りに資する活動 ⑦介護予防に関する正しい知識の普及促進並びに地域で介護予防に取り組む体制作りに資する活動 ⑧独居高齢者などの孤独死の防止や見守り訪問に資する活動 ⑨9月に行う高齢者の社会参加促進を目的とした行事 ⑩高齢者の居場所づくり事業（ふれあいサロンなど） ⑪若手高齢者の加入促進のための事業（体験参加など）
友愛訪問活動事業 C	満60歳以上の独居高齢者または寝たきり高齢者宅に見舞品を持って訪問する活動。 <u>友愛訪問の対象者：60歳以上独居・寝たきりの人</u>

活動補助金請求書類作成のながれ

昨年申請していただきました令和6年度老人クラブ活動計画を元に、今年度活動された内容の報告をお願いします。

①補助金請求書及び実績報告書の作成

- ◆印字されているクラブの名称・代表者の住所・氏名を確認してください。
- ◆振込先口座に変更がないか確認してください。

②実績報告書（A～C）の作成

- ◆『A地域支え合い事業』『B先進的取組み事業』『C友愛訪問活動事業』の各活動において、令和6年度に実施した活動の報告をお願いします。
- ◆報告書は下記のとおり活動毎に分かれていますので、実施した活動の報告書のみ作成してください。
 - 『A地域支え合い事業』（1ページにある①～⑤の活動のうち、行った活動毎に作成）
 - 『B先進的取組み事業』（1ページにある①～⑪の活動のうち、行った活動毎に作成）
 - 『C友愛訪問活動事業』（活動したクラブのみ）⇒Cを実施したクラブは、『友愛訪問活動実施者名簿』FまたはGも作成してください。
- ◆今回請求される補助金の上限額は、各事業の補助決定額です。
補助決定額（上限額）は、送付書類②「老人クラブ活動等補助金の補助決定額（上限額）について」をご確認ください。
- ◆飲食代は補助金の対象経費に含まれません。
但し、下記活動のみお茶・お水代（一人一回150円まで）が対象経費となります。

事業名	活動名
地域支え合い事業 A	①清掃奉仕活動 ②地域見守り活動
先進的取組み事業 B	①清掃奉仕活動 ②地域見守り活動

- ◆対象経費の領収書を貼付してください。
4～5ページに記載の「領収書について」の注意事項をご確認ください。

③老人友愛訪問活動実施者名簿（F）または（G）の作成

- ◆老人友愛訪問活動を行ったクラブのみ作成してください。
- ◆老人友愛訪問活動補助金の対象者は、満60歳以上の独居または寝たきり高齢者で、見舞品を渡した人です。※現金を渡した場合は対象となりません。
- ◆補助対象額は一人450円で年2回までです。

④収入支出報告書（D）（E）の作成

- ◆令和6年度の収入と支出の記入をお願いします。
- ◆【収入】の補助金欄は、送付書類②と実績報告書Cを確認し、各事業の支出合計額と補助決定額（上限額）の内、少ない方の金額を記入してください。
- ◆【支出】実績報告書A～Cを見ながら、各活動の補助金対象額を記入してください。

注）収入合計額と支出合計額は同じ額になるように記入してください。

【例】

A「地域支え合い事業」の補助決定額（送付書類②参照）が24,000円のクラブの場合

【支出】

事業名	活 動 名	金 額（円）
A 地域 支え合い 事業	A-① 清掃奉仕活動	●●円
	A-② 地域見守り活動	●●円
	A-③ 教養講座開催事業	●●円
	A-④ スポーツ活動	●●円
	A-⑤ その他	●●円
	A-①～A-⑤ 合 計	●●●●円
B 先進的	先進的取組み事業も同様	

事業合計額（上記表の○で囲んだ金額）が24,000円を上回っていれば

⇒ 補助決定額は24,000円です。

事業合計額（上記表の○で囲んだ金額）が24,000円に満たなければ

⇒補助決定額は事業合計額です。

貼付していただく領収書について

実績報告の際に補助対象金額分の領収書の貼付が必要です。
領収書はコピーでも結構です。

◆必要経費対象物品を購入した場合◆

①清掃奉仕活動

実施日	活動内容	参加人数	対象経費の内容	対象経費額（円）
10/10	墓地清掃	30	お茶・ごみ袋	4,700
11/11	町内清掃	25	軍手・ごみ袋	3,200

【例①】 10月10日の墓地清掃のお茶とごみ袋を購入した場合

領収書		老人クラブ名
老人クラブ名	様	対象経費の額 お茶代は一人150円が上限
¥ 4,700 円		購入した商品名
但、お茶30本、ごみ袋		実施日より前の日付
◆◆年9月9日		購入した店名と印
〇〇商店 印		

【例②】 10月10日と11月11日の墓地清掃と町内清掃のお茶とごみ袋をまとめて購入した場合

領収書		老人クラブ名
老人クラブ名	様	2回分の対象経費の合算額
¥ 7,900 円		2回分の商品名、内容
但、お茶50本、ごみ袋		実施日より前の日付
◆◆年9月9日		購入した店名と印
〇〇商店 印		

◆研修旅行の交通費の場合◆

研修旅行の交通費を対象経費として計上するときは、旅行費用から交通費を抜き出して計上してください。交通費のみの領収書（但し書きに「内交通費として〇〇円」と記載してもらっても可）がない場合は、交通費の金額がわかる明細書などを貼付してください。

※交通費以外は対象経費として計上できません。（例：宿泊代、食事代など）

領収書	
老人クラブ名 様	
¥ 50,000 円	交通費のみの額
但、〇月〇日研修旅行交通費として	研修旅行の交通費であることが分かるように。
◆◆年●月●日	
◆◆旅行 印	業者名と印

◆コピー代金の場合◆

コピー代金など領収書をもらうことができない場合

原則は店側の発行した領収書の貼付が必要となりますが、コピー代金など領収書の発行ができない場合については、会長名の領収書を貼付してください。これはやむを得ない場合であって、原則は領収書の発行をお願いしてください。

領収書	
老人クラブ名 様	
¥ 50 円	対象経費額
但、資料コピー代として	会長の氏名と印
◆◆年●月●日	
会長 ○○ ○○ 印	

記載例

令和7年3月31日

富田林市長 ○○ ○○ 様

印字内容を確認し押印
してください

クラブの名称 ○○クラブ
代表者の住所 富田林市常盤町1-1
代表者の氏名 富田林 太郎 印

令和6年度老人クラブ活動等補助金請求書及び実績報告書

標記について、下記報告書を提出し、補助金を請求します。

記

- 1. 令和6年度 地域支え合い事業 実績報告書A
令和6年度 先進的取組み事業 実績報告書B
令和6年度 友愛訪問活動事業 実績報告書C
- 2. 令和6年度 補助金交付対象事業 収入報告書D
令和6年度 補助金交付対象事業 支出報告書E
- 3. 令和6年度 老人友愛訪問活動実施者名簿FまたはG（実施クラブのみ）

◎ 老人クラブ活動等補助金 振込先口座

金融機関名	リナ（銀行・農協） トンダバヤシ（支店・支所）
預金の種類	普通
口座番号	00000
口座名義人 （カタカナ）	○○クラブダ化ヨ トンダバヤシ タロウ

印字内容を通帳などで
ご確認ください。

（注） 振込先口座に変更等がありましたら、訂正したい部分に二重線を引き、訂正印を押して
加筆修正してください。

※ 上記の振込先口座については、前年度分の口座番号・名義等を記載しています。

※以下、市記入欄

記入は不要

請求金額	円		
内、地域支え合い事業 及び先進的取組み事業	円	内、友愛訪問活動事業	円

実績報告書は実績のある活動の報告書のみ記載してください

令和6年度 地域支え合い事業 実績報告書 A-(1)

送付書類②（裏面）記載の活動名を記載してください。

クラブ

送付書類②（裏面）より、清掃奉仕活動は①のため、「①」と記載します。

①清掃奉仕活動

実施日	活動内容	参加人数	対象経費の内容	対象経費額（円）
6月●日	町内公園掃除	10	お茶（150円）	1,500
9月●日	共同墓地清掃	20	手袋・ごみ袋	2,500
／	活動毎の対象経費の合計額を記入してください。 この合計額を『E 支出報告書』の【支出】の金額欄に転記してください。			
／				
／				
対象経費合計				4,000

【領収書貼付欄】

- 本手引き（4～5ページ）を参考に対象経費の領収書を貼ってください。
- 貼付欄が足りない場合は裏面に貼ってください。

領収書

領収書は対象経費分を貼付してください。
コピーでも可能です。

令和6年度 友愛訪問活動事業 実績報告書

C

活動されたクラブのみ作成してください。
あわせて、『(F) または (G) の老人友愛訪問活動
実施者名簿』の作成をお願いします。

クラブ名 _____

実施日	年間 訪問回数	訪問者数	訪問回数	見舞品代合計額
独居	1回	3人	5回	11,500円
	2回	2人	4回	
寝たきり	1回	4人	4	
	2回	6人	12	

友愛訪問活動時に持参した見舞品にかかった（年間）経費の合計を記入してください。

		補助決定額（上限）	
訪問回数合計	23回	× 450円＝	10,350円

◆独居及び寝たきりの60歳以上の方のお宅に、見舞品を持って訪問した際の見舞品代金について、1人につき1回の訪問毎に450円を年間2回まで補助金の請求が可能です。
2回以上訪問した場合は、2回として報告してください。
なお、現金を持って訪問された場合は補助金の対象になりません。

【領収書貼付欄】

- 本手引き（4～5ページ）を参考に対象経費の領収書を貼ってください。
- 貼付欄が足りない場合は裏面に貼ってください。

領収書貼付欄

令和6年度 補助金交付対象事業 収入報告書

D

クラブ名 〇〇〇〇会

【収入】

科 目	金 額 (円)	説 明
会 費	10,000	年間(1人当)100 円×100 人
補助金	65,350	<u>地域支え合い事業 24,000 円</u> <u>先進的取組み事業 31,000 円</u> <u>友愛訪問活動事業 10,350 円</u>
その他収入	1,023,150	
収入合計額	1,098,500	

収入合計額は支出合計額と同額にしてください。

A及びBは送付書類②を確認し、各事業の支出合計額と補助決定額(上限額)の内、少ない方の金額を記入してください。
Cについては、8ページで確認した上限額を記入してください。

C「友愛訪問活動事業」

7名×450円×1回=3,150円

8名×450円×2回=7,200円

計10,350円

令和6年度 補助金交付対象事業 支出報告書

E

クラブ名 ○○○○会

【支出】

事業名	科 目	金 額 (円)
A 地域 支え合い 事業	A-① 清掃奉仕活動	4,000
	A-② 地域見守り活動	48,000
	A-③ 教養講座開催事業	15,000
	A-④ スポーツ活動	
	A-⑤ その他	
	A-①～A-⑤ 合計	67,000
B 先進的 取組み 事業	B-① 清掃奉仕活動	
	B-② 地域見守り活動	
	B-③	
	B-④	
	B-⑤ その他	
	B-⑥ 認知症に関する知識の普及、促進並びに地域での支援体制作りに資する活動	
	B-⑦ 介護予防に関する知識の普及、促進並びに地域での支援体制作りに資する活動	
	B-⑧ 独居高齢者などの孤独死の防止や見守り訪問に資する活動	
	B-⑨ 9月に行う社会参加促進を目的とした行事	520,000
	B-⑩ 高齢者	
	B-⑪ 若者	
	B-①～B-⑪ 合計	520,000
C 老人友愛訪問活動事業		11,500
その他の経費 合計		500,000
支出合計額		1,098,500

各活動実績報告書の対象経費合計額を記入してください。
(先進的取組み事業・老人友愛訪問活動事業も同様です。)

対象経費以外でかかった経費を記入してください。例：研修旅行の食事代